

ヨハネの福音書 第1章 38節

「イエスは振り向いて、彼らがついて来るのを見て、言われた『あなたがたは何を求めているのですか。』彼らは言った。『ラビ（訳して言えば、先生）。今どこにお泊りですか。』

見よ、との叫びを聞き、見た者たちは目をとめます。見ただけではなく、見たお方の後を追います。叫びを聞き興味を持ったでしょう。それ以上に後を追うことになります。聞いて、見た者たちの足取りが変わります。この先どうなるのかまったくわからないけれども、とにかく先へ先へと進まれるイエスを追います。なにがどうかわかりませんが、ただ、「神の子羊」と聞いたことに思いを巡らせながらの後追いだったでしょう。

その彼らにイエスは振り向いて問います。後についてくる者たちに向き合って問います。問いながらお答えの用意をされています。彼らに、彼らの人生に向き合ってくださいなのです。ついて来るだけではわかりません。だから、ついてくる彼らに問いかけます。「あなたがたは何を求めているのですか。」路上を辿る者たちに問うことは、何を求めているのですか。彼らに改めて問います。この道で何を求めて歩いているのですか。

彼らはイエスに問う。「ラビ。今どこにお泊りですか。」そこについて行きたい、そしてさらにお話を聞きたい。イエスは来なさいと言われる。

2022年7月12日